

## 1 歳未満の子どもの「ベビー用のおやつ」等による窒息事事故事例

## 1 PIO-NET の 相談概要

平成 20 年 6 月末現在

受付年	被害者の 月齢等	商 品	相談者	相 談 内 容
			住 所	
平成 20 年	9 ヶ月 女児	ウエハース (7 ヶ月頃から)	東京	当該商品を小さく切って与えたところ、喉に張り付き、呼吸できなくなり意識を失った。自分が見ていなければ死ぬ可能性もあったと思うと怖い。情報提供したい。
平成 19 年	7 ヶ月 女児	チーズスティック (7 ヶ月頃から)	千葉	当該商品を自分で手で持って食べていたところ、大きく割れて口に入ってしまった。喉に詰まらせ窒息しそうになり泣き声も出せない状況に。喉に指を入れ取り出し事なきを得たが危険である。注意表示には大きく割れる旨の記載はなかった。
平成 19 年	7 ヶ月	タマゴボーロ	神奈川	当該商品を与えたところ、喉に詰まった。慌てて牛乳を飲ませ大事には至らなかったが危険である。注意表示すべきでは。

## 2 東京消防庁の救急搬送状況

平成 19 年分

受付月	搬送者の 年齢等	原因となった商品	救 急 要 請 の 概 要	初診等程度
9 月	0 歳児 男児	せんべい	電車内で当該商品を食べさせていたところ、喉に詰まり苦しそうなので、駅で下車、駅員に救急要請を依頼した。	軽症
9 月	0 歳児 女児	ビスケット	子どもが当該商品を喉に詰まらせ、顔面蒼白になった。	軽症
4 月	0 歳児 女児	ビスケット	当該商品を食べさせたところ、急に咳き込み、喉に詰まらせた。	軽症
2 月	0 歳児 女児	幼児用スティック	自宅で当該商品を食べていた際、一瞬呼吸ができなくなったので、救急要請した。	軽症